

【試合結果】

女子 決勝トーナメント		3位決定戦	
日時	2018年12月24日(月)		11:40 ~
会場	帯広総合体育館Bコート		
結果	<b>帯広翔陽</b> 帯広	{ 13 - 11 18 - 9 17 - 10 11 - 10 OT }	<b>釧路富原</b> 釧路
	59		40
審判	主審 久朗津 義晃		副審 八代 千穂

第33回北海道中学校バスケットボール新人大会



【ボックススコア】

帯広翔陽		帯広						
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	R	F
4	金尾 美青	×	22		10	2	13	2
5	野村 美桜	×	27		12	3	12	3
6	山口 真穂	DNP	0					
7	橋本 彩永	×	6		3		2	1
8	太田 彩巴	DNP	0					
9	市橋 令菜	×	4		2		2	1
10	山崎 莉子	DNP	0					
11	青田 礼衣	DNP	0					
12	佐藤 咲桜	DNP	0					
13	渡辺 未来	DNP	0					
14	菊地 理恋	DNP	0					
15	本間 夏歩	DNP	0					
16	武田 心花	×	0				3	1
17	後藤 すず音	DNP	0					
18	天野 莉奈	DNP	0					
HC	川岸 仁							
合計			59	0	27	5	32	8

釧路富原		釧路						
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	R	F
4	武山 千尋	×	18	2	5	2	4	3
5	塚本 美麗	×	9		4	1	9	1
6	中村 州兜	×	0				1	1
7	加藤 那奈	DNP	0					
8	石戸谷 知愛	×	1			1	5	3
9	橘 陽菜	DNP	0					
10	宍戸 真菜	×	12	3	1	1	2	
11	横山 夏音	DNP	0					
12	阿部 結希	DNP	0					
13	各務 彩奈	DNP	0					
14	田村 彩華	/	0				1	
15	小枝 愛実	DNP	0					
16	中島 彩良	DNP	0					
17	森末 理子	DNP	0					
18	0							
HC	山口 直哉							
合計			40	5	10	5	22	8

出場 ×:スターター /:途中出場 DNP:出場なし  
 得点 3P:3ポイントシュート 2P:2ポイントシュート FT:フリースロー

【戦評】

翔陽④・⑤・⑦・⑨・⑬、富原④・⑥・⑦・⑧・⑩でゲームスタート。翔陽開始10秒、⑨のパスを受けた④が得点。翔陽④のドライブに対して富原④のファールでフリースロー。ここで富原タイムアウト。タイムアウト後、富原④のドライブからのバスケットカウント、3Pで逆転。さらに⑤のシュートで加点。翔陽⑤のブロックショットからリズムが変わり、⑤のステップインジャンプシュートや④連続得点等で同点とし、残り3秒で⑦のドライブで逆転。13-11で翔陽リード。  
 2Q富原は⑥から⑭にメンバーを変更しスタート。開始から翔陽⑤の個人技で連続得点でリードを広げる展開。開始から2分半得点がなかった富原は④の3Pや相手のミスから速攻が決まり、3点差まで追上げる。しかし、翔陽は④・⑤の個人技や⑦のポストアップからのターンショットで得点を重ね、31-20で2Q終了。  
 3Q、富原④に対し、翔陽④がディフェンスを強めボールを持たせない時間続き、富原はオフェンスのリズムが悪くなりシュートまでいけないシーンが増えた。そのディフェンスの頑張りでリズムをつかんだ翔陽④の個人技や⑤とのコンビネーションが冴え渡りリードを広げる。富原は⑩の2連続3Pで応戦するも48-30で3Qを終了。  
 4Q、反撃した富原は⑤のシュートが決まる。その後はなかなか攻撃の形がつかめず、残り4:59でタイムアウト。タイムアウト後ディフェンスをオールコートに切り替える。しかし、翔陽は慌てることなく、ボールをつなぎ④と⑤のシュートで確実に加点し、リードを保ったまま59-40でゲームセット。  
 この試合、翔陽④・⑤の二人で49点を取る活躍が目立ち、身長差を生かした攻撃を組み立てた翔陽が勝利を掴んだ。